

中2

数学

小テスト

名前

式による説明

____月 ____日

1 数を文字の式で表す

各20点【40点】

次の数を、文字を使った式で表しなさい。

- ☐ (1) 整数 n の次の整数
- ☐ (2) n を整数とすると、偶数

2 説明を完成させる

各20点【60点】

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- ☐ (1) 連続する3つの整数で、もっとも小さい数ともっとも大きい数の和は、まん中の数の2倍になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕まん中の整数を n とすると、もっとも小さい数は ア □、もっとも大きい数は イ □ と表される。

その2つの数の和は、 $(\text{ア} \text{ □}) + (\text{イ} \text{ □}) = \text{ウ}$ □

ウ □ は、まん中の数 n の エ □ である。

- ☐ (2) 奇数と奇数の和は、偶数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 m, n を整数とすると、1つの奇数は ア □、もう1つの奇数は イ □ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア} \text{ □}) + (\text{イ} \text{ □}) = \text{ウ}$ □ $= 2(m + n + 1)$

$m + n + 1$ は整数だから、 $2(m + n + 1)$ は エ □ である。

- ☐ (3) 2けたの自然数から、その数の十の位の数と一の位の数との和をひいた差は、9の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕2けたの自然数の十の位の数 a 、一の位の数 b とすると、その自然数は ア □ と表される。

その差は、 $(\text{ア} \text{ □}) - (a + b) = \text{イ}$ □

a は整数だから、 イ □ は ウ □ である。

時間 □ 分 □ 点 □ / 100点

